

学校教育目標 「豊かな心と体を鍛え、仲間とともにたくましく生きる力を育てる」

学校だより

愛宕っ子



〒078-8238 旭川市豊岡8条6丁目 電話33-5853

改めて・・・子どもと話してみませんか

校長 北島 裕二

間もなく12月になり、「師も走る」師走の言葉どおり忙しい時期に入ります。だいぶ寒くなってきましたが、子どもたちは一步一步踏みしめ、空や辺りの様子を眺めたり友達と語り合ったりしながら学校へ向かいます。その道のりを歩くことで体力がつき、景色や草木などの様子から季節の変化や動植物・人々の営みに気づき、仲間と語ったりふざけたりしながら人との関わり方を学びます。何事も日々の経験の「積み重ね」は結果となって表れるようです。とはいえ、暴風雪など子どもたちの安全を脅かす荒天は非常に心配であり、万全な備えて臨まなければなりません。子どもたちには自然の厳しさや怖さも大事ですが、冬ならではの楽しみやすばらしさ、価値などについても気付かせることが大切だと考えます。

登下校時や休み時間などに、子どもが「校長先生、昨日ね…」と話しかけてくる場面がしばしばあり、とてもうれしくなります。誰かに話したいという思いがあふれ、表現することへの前向きな気持ちが伝わってきます。



子どもは、大人との会話から多くのことを学びます。思いを受け止めてくれる安心感はもちろんですが、やりとりの中で知らない単語や聞き慣れない表現に触れることがあります。そうしたことから、子どもは少しずつ語彙を獲得し、複雑な心情・情景の表現を覚え、想像力を身に付けていきます。獲得した言葉を物事や自分の心に当てはめ、頭で考え、自分の思いや相手の気持ちを言葉で理解するのでしょう。つまり、人は「言葉」で考えるといっても過言ではないと思います。

昨今、若者たちをめぐる悲惨な事件の報道が続きました。誰一人幸せにならない事態に、やるせなさを感じた方も少なくないでしょう。愛宕っ子も子どもなりに報道から何かを感じているはずです。親子であまり話題にしたいくない出来事かもしれませんが、ニュースを見てどう感じたか、何がいけなかったのかなど親子で話をすることで、子どもの視点や感想・疑問に触れつつ親の考えを伝える貴重な機会になるかもしれません。とはいえ、やはりもっと身近な話題で「今日父さん(母さん)、こんなドジしちゃった…」「そうなんだ!私(僕)も失敗しちゃった…」のような会話の方が楽しそうですね。親は「○○しなさい」など指示をしがちですが、指示や用事ではなく、他愛のない会話で子どもの話を引き出し「そうなんだ」「つらかったね」「えらいなあ」など声を掛けたいですね。改めて、子どもと話してみませんか。

【児童の登校についてのお願い】

- 朝の学校玄関の解錠は8時です。それより前に登校すると玄関前で待つことになるので、登校が早すぎないようにご確認願います。
- 東門(環状線に面した門)から車で送迎される場合、事故防止のため駐車場に入ってからお子様を下車させるようお願いいたします。
- 西門に面した道路は7時30分～9時と12時～16時は車両通行禁止です。取り返しのつかない悲惨な事故から大切な命を守るため、くれぐれも法令遵守をお願いいたします。

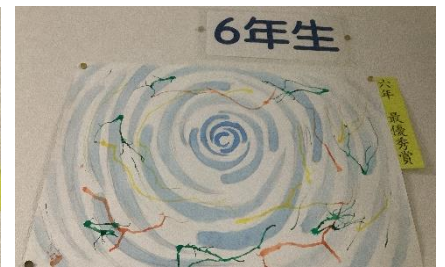


校内絵画展

10月31日（木）から全校絵画展が行われています。あたごっ子ギャラリー（職員室前廊下壁面）には、入賞した子どもたちの絵画作品が展示されています。子どもたちの個性あふれる豊かな発想、色や形などの工夫を凝らした作品には、豊かな感性と味わいが感じられます。その他にも、校内の各フロアには、たくさんの素敵な作品が展示・掲示され、とても見応えがあります。



各学年の入賞作品



出前講座

本校では、各単元等の学習内容の定着を目指して、体験活動の実施や講師による講話等を依頼し、各学年の実態に応じた出前授業を行っています。子どもたちは目を輝かせて体験活動に取り組んだり、専門的で興味深いお話に聞き入ったりしながら、学びを深めています。今回は3年生を対象とした出前講座を紹介いたします。

【消防出前講座】 10月29日（火）、校内の防災設備を調べたり、119番通報の仕組みを学習したりする単元の中で、消防署の役割についても学びました。実際に消火活動を行う消防士を講師にお迎えし、火災時の消火に関する話を聞いたり、放水体験や実際の防火服に触れたりするなど、日頃の授業では経験できない貴重な体験をすることができました。



消防車両の説明を聞く様子



放水体験の様子

【私の未来プロジェクト】 11月15日（金）、「私の未来プロジェクト」（一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム）が行われました。このプロジェクトは、次代を担う子どもたちが「命の尊さ」や自己肯定感を高め、子育ての楽しさや喜びを理解することを目的としています。講師として助産師をお迎えし、胎児の成長、赤ちゃんが成長するまでに必要なこと、プライベートゾーンやジェンダーバイアス等についてお話をいただき、命の誕生のしくみや、命の大切さについて学びました。



小さな命を思い浮かべて（胎児の人形）
ダーバイアス等についてお話をいただき、命の誕生のしくみや、命の大切さについて学びました。



やさしく抱っこ（新生児の人形）

【食育セミナー】11月19日（火）、（株）明治の方にお越しいただき、「チョコレート」の秘密をテーマとして、カカオからチョコレートができる仕組み、自然の恵み、カカオ農家の仕事、国際協力等の重要性について学びました。おいしいチョコレートはもちろんカカオの豆の皮がアップサイクルされ、ランドセル、衣服、食器、家具にも生まれ変わるなど、新しい価値をつくる取組などについても興味深く学ぶことができました。



興味深く説明を聞く様子

読書活動の推進



校長先生による読み聞かせの様子

読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにするなど、人生をより深く生きる力を身に付けていくために大切な活動です。本校では10月末～11月に、読書強化

週間やスタンプラリーのイベントを行っています。期間中は、毎日70名前後の児童が図書館を利用しており、学校司書と連携した委員会の活動を充実させ、読書の楽しさを実感させたり、読書習慣を身に付けさせたりする取組を継続しています。毎週水曜日の朝には、読書に親しむ時間も設定してい



いろいろな本に親しむ様子

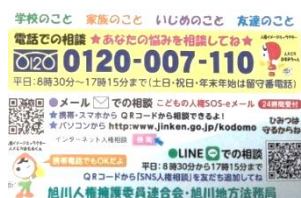
ます。また、月に一度の読み聞かせの日には、校長や教頭も読み手の一人として参加しています。その他にも旭川市立中央図書館の蔵書を定期的に借りること（6月・10月・2月）も行っています。今後も子どもたちの読書環境の整備に努めてまいります。

旭川人権擁護委員と連携した取組



感謝状贈呈式と紙芝居の様子

11月21日（木）、旭川人権擁護委員協議会会長の佐伯様をはじめ、3名の人権擁護委員の皆さんが来校しました。1年生が中心となって取り組んできた「人権の花運動」への感謝状の贈呈式と、紙芝居「ぼくのきもち きみのきもち」のお話を使って「人権教室」が行われました。どの子どもも夢中になって話を聞き、いじめられている側といじめる側の気持ちに気付くとともに、いじめのない楽しい学校生活を送るためにどうしたらよいかについて人権擁護委員の皆さんと考え、思いやりの心の大切さを学ぶことができました。また、5年生では、人権擁護委員の方から、学校のこと、家族のこと、いじめのこと、友達のことなどについて、一人で悩まずに電話やメールをしてくださいというお話がありました。そして、「こども人権110番」のカードが子どもたち一人ずつに手渡されました。今後も、旭川人権擁護委員連合会とも連携して、子どもたちのよりよい学校生活を継続するため、「『誰か』のことじゃない 考えよう相手の気持ち 違いを認め合う心」を大切に、教育活動に取り組んでまいります。



こども人権110番カード

12月の主な予定

2日（月）	参観日 3年、4年 交通安全街頭指導	16日（月）	諸費振替日、冬休みの本貸出（高）
3日（火）	参観日 1年、2年	17日（火）	冬休みの本貸出（中）
5日（木）	参観日 5年、6年	18日（水）	冬休みの本貸出（低）
6日（金）	CRT 学力検査（全学年） 大人向け人権教育プログラムワーク ショップ	19日（木）	ペア割班活動⑧
9日（月）	スクールカウンセラー来校 清掃強調週間（～13まで）	20日（金）	ALT 来校
10日（火）	委員会⑨	24日（火）	外国語活動サポーター 来校
11日（水）	読み聞かせ	25日（水）	2学期終業式 特4 給食なし
12日（木）	ALT 来校	26日（木）	冬季休業（～1/14まで）
※学校閉庁日 12月29日（日）～1月3日（金）			

